

## 創エネ神戸 二宮児童館 ソーラー風車をつくろう！ 令和2年8月5日

8月5日、13時30分~15時30分に 中央区の二宮児童館にて、神戸こどもエコチャレンジ21倶楽部 児童館出前エコ教室「ソーラー風車をつくろう！」を開き、16名の児童（小学3~6年生）が参加しました。

初めに、地球温暖化、再生可能エネルギーなどについてパワーポイントにて説明しました。

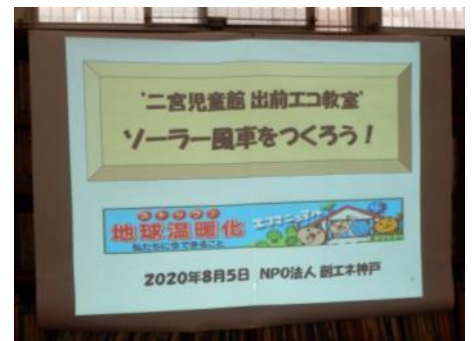
その後、ソーラーハウスと風車小屋を完成し、ソーラーハウスにソーラーパネルを固定後、スチロールの台の上とソーラーハウスと風車小屋を組み立て、リード線をつなぎました。

最後に風車を取り付けて完成しました。

屋外で、「ソーラー風車」に太陽光を当てました。風車が回った時には歓声があがっていました。

創エネ神戸は、山田、福田、水上、香川、三上、岡本が参加しました。

最初に「地球温暖化」について説明しました。



なぜ暑くなっているのか。 二酸化炭素！ 暑くならないようにするために何をしたら良いか。  
再生可能エネルギーとは など・・・

「ソーラー風車」作り開始です。

まずスチロールの台を作ります。

風車小屋（紙コップ）の外周用の紙を切り、紙コップの外周にのりで貼りつけました。



木工ボンドで接着しました。



風車小屋の上部にはモーターが付いています。



ソーラーハウス用の緑色の紙を切りました。



その紙を牛乳パックで作ったソーラーハウスののりで貼りつけました。



次にソーラーハウスの上に、ソーラーパネルを両面粘着テープで固定しました。

スチロールの台の上に、風車小屋を接着剤で貼りつけました。

ソーラーハウスも両面粘着テープで固定しました。



スチロールの台の下に出した、ソーラーパネルと風車用のモーターのリード線をつなぎ、絶縁テープで固定しました。

リード線の接続は指導員が行いました。



最後に風車を取り付けて完成しました。

屋外に出て、ソーラーパネルに太陽光を当てて風車を回しました。



残念ながら曇天で、太陽の光が弱くソーラーパネルを太陽に向けてもソーラー風車が少ししか回りませんでした。

そこで屋内に戻り、白熱電球の光を当てて、全員のソーラー風車が回ることを確認しました。



全員が「楽しかった」と言って、持ち帰り袋に入れてソーラー風車を大事そうに持ち帰りました。

(生環 18 岡本紘一)